

中旬ごろから傷みが目立ちはじめたが、殺菌剤（ベンレート水和剤）を散布したところ、10月中旬まで花が咲いた。また、サルビア・ファリナケアと共に、トレニアも植える予定だったが、植え付け日が大幅に繰り上がったため、苗が間に合わず、ニチニチソウで代用することになった。しかし、ニチニチソウの方は10月中旬までしかもたなかったため、パンジーに植え替えた。植え付け日に関わらずニチニチソウは10月になると葉が黄色くなり傷みは始めるので、委託で花壇に使用する場合は、そのことを考慮に入れて設計しなければならない。

ネモフィラは、植付け後の生育にもばらつきが見られた。これは多肥が原因だと思われる。

るので植え付け前の施肥に注意を払う必要がある。

パンジーは、3月頃から灰色かび病が目立つようになってきた。毎年見られるので、薬剤散布による早めの対処を心掛けたい。薬剤はベンレート水和剤を用いたが、スミブレンド水和剤の方が効き目がある（平成7年度4月に使用して、効果を確かめた）ので、今後はスミブレンド水和剤を使用の方がよいだろう。

その他の植物については特に問題はなかった。なかでも、トレニア、センニチコウは花もちがよかったので、もっと面積の大きい花壇に使用してもよかったかもしれない。

園内気象記録

平成7年1月1日～12月31日

月別	気 温 (°C)				降雨量 (mm)
	平均最低	平均最高	月最低	月最高	
1月	0.6	8.7	-3.5	17.1	34.5
2月	0.6	10.0	-2.8	14.6	36.0
3月	3.8	13.7	-1.5	20.5	93.5
4月	7.8	17.4	-0.5	22.9	138.0
5月	11.8	22.3	5.2	26.3	307.0
6月	16.1	24.9	12.0	28.5	131.0
7月	22.3	29.2	18.5	34.7	440.5
8月	23.9	32.8	21.1	35.7	27.0
9月	17.7	26.8	12.5	32.2	197.0
10月	12.7	23.2	5.3	28.6	98.0
11月	5.0	15.4	1.4	20.4	10.5
12月	1.0	9.7	-4.7	13.7	40.5
計					1554.0

〈参 考〉 最高気温記録日 8月24日 35.7°C

最低気温記録日 12月31日 -4.7°C

最大雨量記録日 7月2日 127mm

※観測場所については、これまでの記録と同じである。

(井上尚子)